

都市整備部

組織目標



都市整備部は、都市計画課（新産業団地整備室）・道路管理課・道路整備課・開発建築課・区画整理課で構成し、適切な土地利用の誘導、公園・緑化推進、公共交通に関する施策、住宅に関する施策、道路・橋梁及び水路の管理・補修及び整備、土地区画整理事業の推進等に取り組んでいます。

都市整備部の目標（令和5年度）	都 市 整 備 部 長
【部の基本方向】 計画的な土地利用を進める中で、都市基盤の維持・改善に取り組み、快適で利便性の高い、市民にとって住みやすさが実感できるまちづくりを推進します。	
【部の重点方針】 1 圏央道青梅インターチェンジ北側の工業系土地利用推進エリアの基盤整備に向けた取組を推進します。 2 （仮称）加治丘陵さとやま自然公園の用地取得を進め、その管理を市民と行政の協働で推進します。 3 公園の質の向上や公園利用者の利便性の向上を図るため、パークPFIの活用などの事業に取り組めます。 4 入間市駅南口昇降機の改修事業を実施し適正な維持管理を図ります。 5 上藤沢・林・宮寺間新設道路（第3工区）の整備に向けて、用地の取得を図ります。 6 都市計画道路安川新道線（市道幹11号線）第2期の整備を計画的に進めます。 7 土地区画整理事業の計画的な推進に努めます。	
【課の目標（達成すべき目標）】 【都市計画課】 1 圏央道青梅インターチェンジ北側の地域において、新産業が集積するSDGs産業団地を創出するため、都市計画原案や区画整理基本計画などを令和6年3月末までに作成します。 2 （仮称）加治丘陵さとやま自然公園区域110.2haの用地取得を進め、用地取得率62.7%を目指します。 3 パークPFIの活用等による富士見公園の再整備を進めるため、令和6年3月末までに整備の方向性を決定します。また、狭山台地区近隣公園の整備について、パークPFI導入可能性調査を実施します。	【目標の達成度合】 1 産業系土地利用を推進するための都市計画原案や区画整理基本計画などを作成しています。 2 用地取得率は、63.0%となりました。 3 富士見公園の再整備は、地域住民の声を踏まえ、慎重に検討しています。 また、狭山台地区近隣公園パークPFI導入可能性調査を実施し、令和6年3月末までに結果を取りまとめました。

【道路管理課】   4 入間市駅昇降機改修事業について、令和6年3月末までの完了を目指します。 【道路整備課】   5 上藤沢・林・宮寺間新設道路（第3工区）の用地取得率100%を目指します。 6 市道幹36号線舗装補修工事について、令和6年3月末までの完了を目指します。 7 安川新道線（市道幹11号線）街路築造工事の第2-2工区（延長230m）について、令和6年3月末までの完了を目指します。 【開発建築課】   8 開発・建築行為に対して適切な指導により、良好な住環境づくりを進めます。 【区画整理課】  9 入間市駅北口土地区画整理事業は、建物移転率81.0%及び道路整備率34.9%を目指します。 10 扇台土地区画整理事業は、建物移転率39.0%及び道路整備率46.5%を目指します。	4 令和6年3月末までに完成しました。 5 用地取得率は、72.9%となりました。 6 令和6年3月末までに完了しました。 7 引き続き令和7年3月末までの完了を目指します。 8 開発・建築行為に対して法令等に基づく適切な審査や検査、指導を行い、良好な住環境づくりを進めることができました。 9 入間市駅北口土地区画整理事業の建物移転率は、83.1%及び道路整備率30.6%となりました。 10 扇台土地区画整理事業の建物移転率は、38.5%及び道路整備率46.0%となりました。
---	---